

FUJITSU Software

シンプルア ブイエフ ファイルコンプ
SIMPLIA VF-FILECOMP V60

ご紹介

(ファイル比較検証ツール)

第8.3版

富士通株式会社



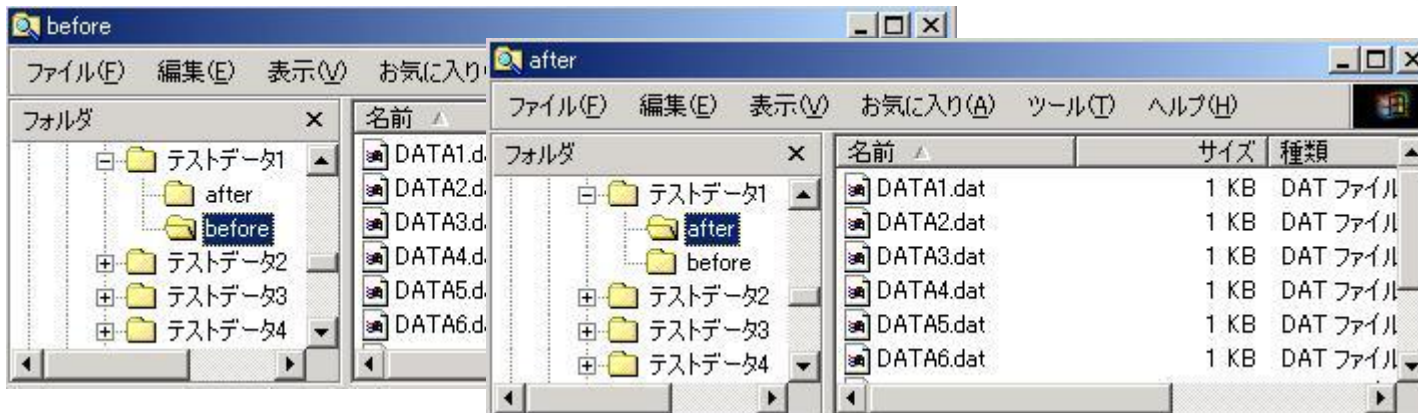
- テスト工程での結果検証に、膨大な時間や労力を費やしていませんか？

- ファイル同士を比較したい

Address	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F	シフトJIS
00000000	41	37	38	30	39	33	33	32	4B	53	49	4D	50	4C	49	41	A7809332KSIMPLIA
00000010	2F	54	46	2D	4C	49	4E	44	41	BB	80	CA	DE	20	31	30	/TF-LINDAサーハ [®] 10
00000020	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	クライアント UXP/DSC03
00000030	31	37	32	33	96	6B	8A	43	93	B9	81	6A	91	E6	93	F1	1723北海道 [®] 第二
00000040	89	63	8B	06	95	94	81	40	31	39	39	35	30	39	32	31	営業部 19950921
00000050	44	53	37	36	35	30	0D	0A	41	37	38	30	33	37	35	32	DS7650 A7803752
00000060	41	53	49	4D	50	4C	49	41	2F	54	46	2D	4C	49	4E	44	ASIMPLIA/TF-LIND
00000070	41	BB	80	CA	DE	20	33	30	B8	D7	B2	B1	DD	C4	20	55	Aサーハ [®] 30クライアント U
00000080	58	50	2F	44	53	43	30	30	33	32	30	33	93	8C	8A	43	XP/DSC003203東海
00000090	81	6A	8E	4F	8F	64	8E	78	93	58	81	40	81	40	81	40	> 三重支店
000000A0	31	39	36	30	39	31	38	44	53	37	37	30	32	0D	0A		19960918DS7702
000000B0	41	37	38	30	33	37	35	32	41	53	49	4D	50	4C	49	41	A7803752ASIMPLIA

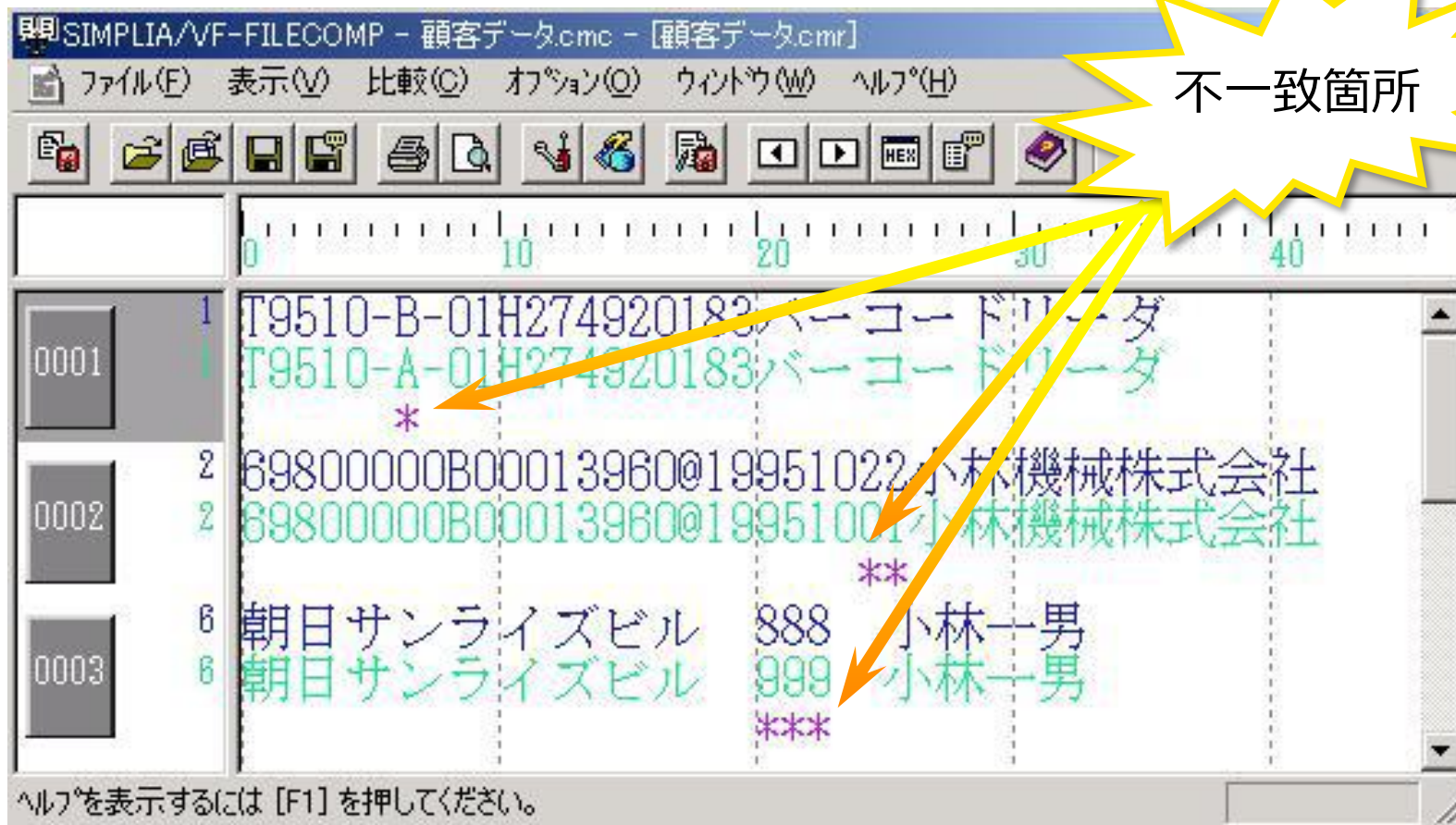


- フォルダ同士で比較したい



VF-FILECOMPで解決（ファイル比較）

- 2つのファイルを比較し、即座に不一致レコードのみを視覚化して表示します



VF-FILECOMPで解決（フォルダ比較）

- 2つのフォルダを比較し、即座に一致、不一致ファイル、フォルダを視覚化して表示します

名前	比較結果	更新日時1	更新日時2	サイズ1	サイズ2
test1	一致	2003/08/08 13:49:05	2003/08/08 13:48:57		
test2	不一致	2003/08/08 13:49:20	2003/08/08 13:49:33		
DATA1.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA2.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA3.dat	不一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 19:29:04	468	468
DATA4.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA5.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA6.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA7.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA8.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA9.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459

1. 2種類の比較結果ビュー
 - 比較結果ビュー
 - 比較ブラウザ
2. レコードレイアウトを意識した比較
 - フィールド比較
3. キーによるファイルの突合せ処理
 - 同一キー比較
4. 印刷機能
5. 比較条件、比較結果の保存/再利用が可能
 - 比較条件、比較結果の保存
6. 比較条件ファイルをまとめて比較
 - 比較条件ファイル指定比較
7. コマンドラインでの実行が可能
 - バッチ実行機能

1. ファイル比較 (比較結果ビュー)

- バイナリファイル, CSVファイルが利用可能

16進数表示も可能

不一致箇所への位置付けが容易

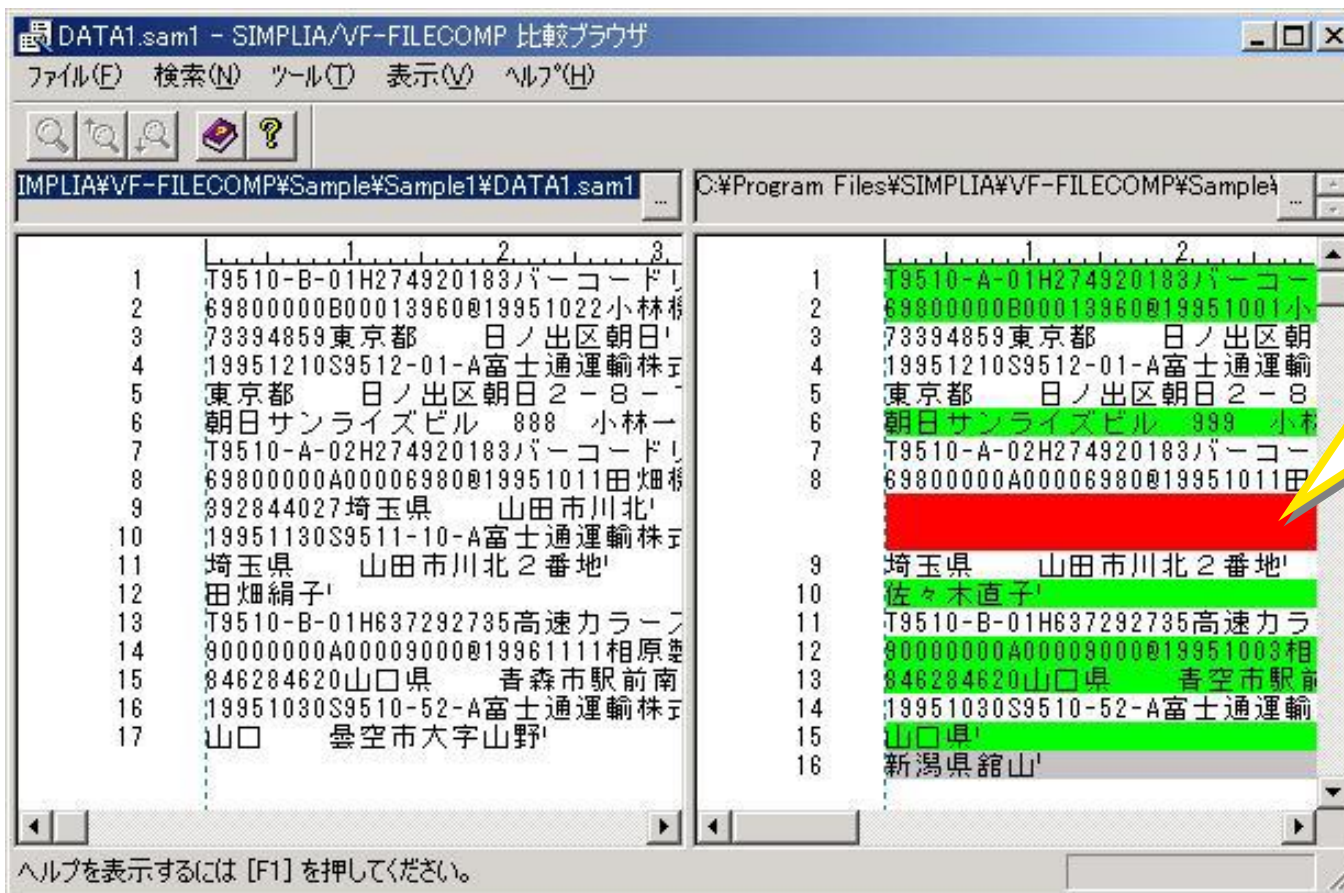
前の不一致表示
次の不一致表示

ヘルプを表示するには [F1] を押してください。 16進数表示

上段,中段にファイル1,ファイル2の内容、下段に不一致 * を表示します

1. ファイル比較 (比較ブラウザ)

- テキストファイル、COBOLソースファイルの比較が可能



背景色は変更が可能。追加、更新、削除で色分けができます。

左右にファイル1、ファイル2の内容、不一致を背景色で表示します

2. ファイル比較（フィールド比較）

- 指定したフィールド毎にレコードを比較

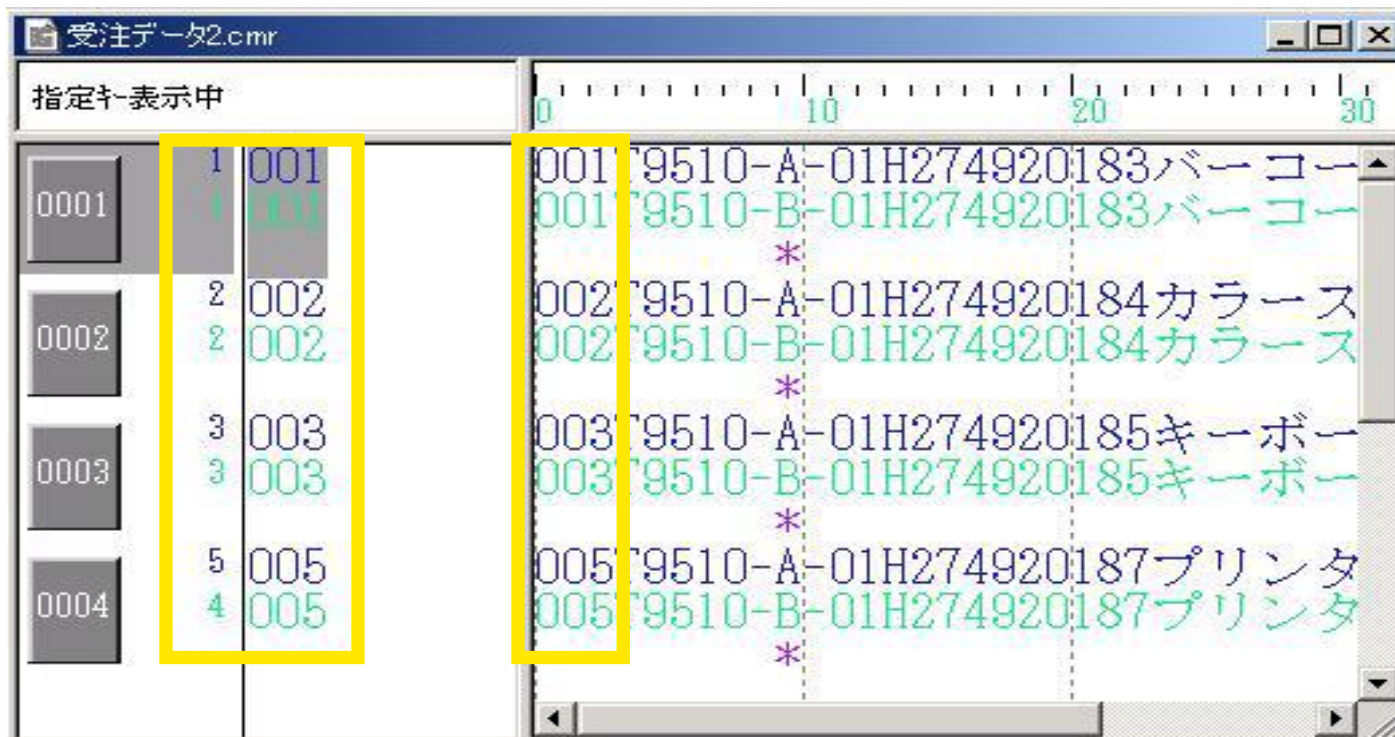


比較結果を分かりやすく表示するためにレコード中の処理対象部分を当ツールでは「フィールド」といいます。「フィールド」を設定することによって、レコード内のデータの個所を素早く特定したり、絞りこんで比較することが可能になります。

指定したフィールド以外を比較対象にすることも出来ます。（NOT指定）

3. ファイル比較（同一キー比較）

- 同一キーが存在するレコードのみを比較します



「同一キー」とは、比較対象ファイル1と2で、レコードの同一個所に同じデータが存在する場合の項目を指します。
レコード内の変更した個所、変更していない個所が既に分かっている場合に有効です。

オプションチェックにより、追加、削除されたキーを検出することも可能です。

4. ファイル比較 (印刷機能)

- 比較結果をプリンタへ出力可能

印刷, プレビューボタン

比較フィールド指定を行っている場合には
フィールド単位に区切られて印刷されます。



顧客データ23.cnt		2003.08.08 13:07:07 SIMPLIA/VF-FILECOMP					
	0	10	20	30	40	50	60
Yr-AF1開始位置: 1	Yr-AF2開始位置: 1	異さ: 10					
1	T9510-A-01						
1	T9410-B-02						
	* * *						
Yr-AF1開始位置: 11	Yr-AF2開始位置: 11	異さ: 10					
1	H274920183						
1	H274920183						
Yr-AF1開始位置: 21	Yr-AF2開始位置: 21	異さ: 66					
1	バーコードリーダ	69800000B00013960@19951001	小林機械株式会				
1	バーコードリーダ	69800000B00013960@19951001	小林機械株式会				
Yr-AF1開始位置: 1	Yr-AF2開始位置: 1	異さ: 10					
2	T9510-A-02						
2	T9510-A-02						
Yr-AF1開始位置: 11	Yr-AF2開始位置: 11	異さ: 10					
2	H274920183						
2	H999920183						
	* * *						
Yr-AF1開始位置: 21	Yr-AF2開始位置: 21	異さ: 66					
2	バーコードリーダ	69800000A00006980@19951011	田畑機器株式会				
2	バーコードリーダ	69800000A00006980@19951011	田畑機器株式会				

ヘルプを表示するには [F1] を押してください。

5. ファイル比較 (比較条件,比較結果の保存)

比較条件設定ウィザード - ファイルの設定

比較ファイルと属性を指定してください。

ファイル1
ファイル名(E): C:\Pro\VF-FILECOMP5\Sample\Sample1\DATA1.sam1 参照(S)...
レコード分離(K): 改行 区切り文字(M):
レコード長(R): 80 引用符文字(Q):

ファイル2
ファイル名(E): C:\Pro\VF-FILECOMP5\Sample\Sample1\DATA2.sam1 参照(V)...

比較結果ファイル . cmr

0001	1	T9510-B-01H274920183	バーコードリーダー
	1	T9510-A-01H274920183	バーコードリーダー
		*	
0002	2	69800000B00013960@19951022	小林機械株式会社
	2	69800000B00013960@19951001	小林機械株式会社
		**	
0003	6	朝日サンライズビル 888	小林一男
	6	朝日サンライズビル 999	小林一男

ヘルプを表示するには [F1] を押してください。

保存した比較条件、比較結果ファイルは再利用が可能です。

6. ファイル比較（比較条件ファイル指定比較）

- 保存してある比較条件ファイルをまとめて比較（連続実行）

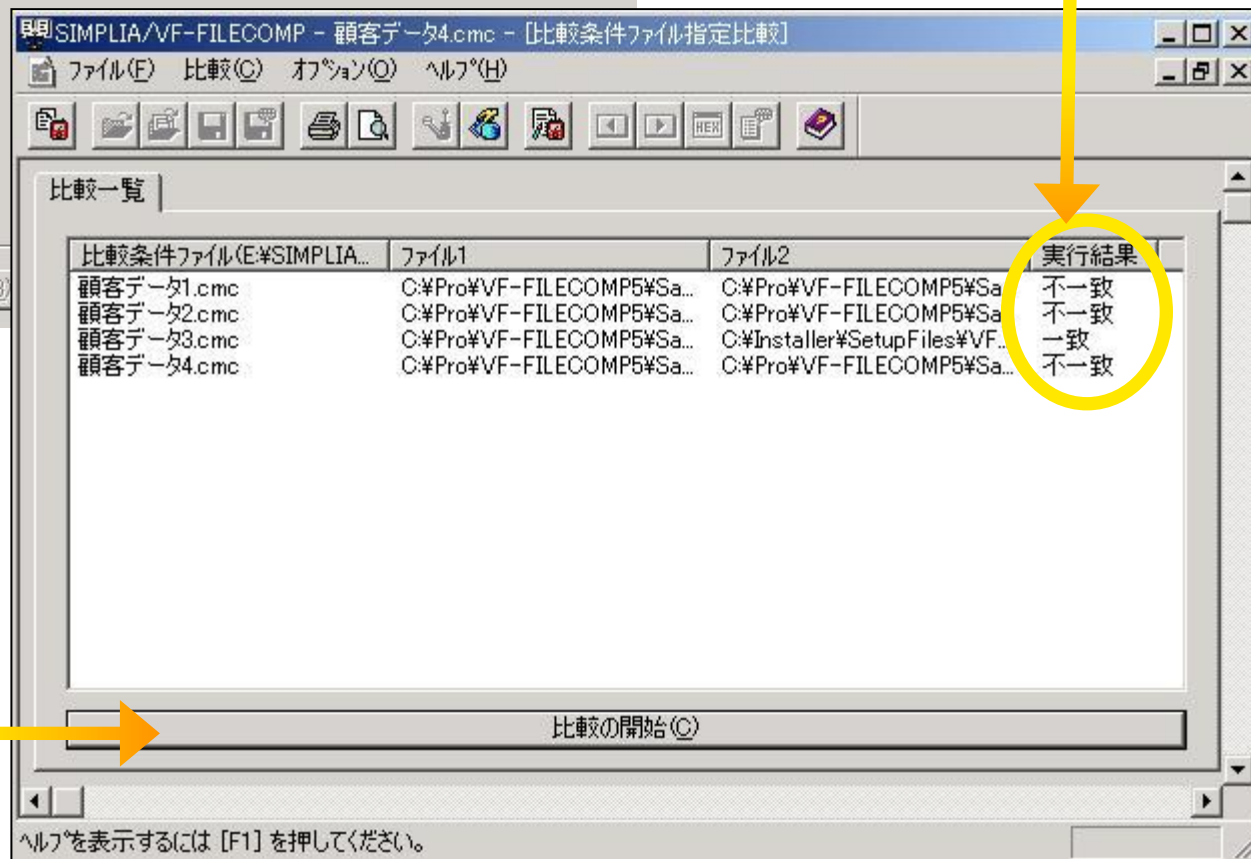


実行結果が表示されます。

比較条件ファイルが格納されているフォルダを選択します。

*比較条件ファイル一括作成機能を利用すると効率よく作成できます。

連続実行を開始します。



7. ファイル比較 (バッチ実行機能)

- ウィンドウを表示せず、バックグラウンドでの処理が可能

- コマンドライン形式 ([] は省略可)

vffil32.exe /x または /b 比較条件ファイル名 (*.cmc)

[/en 実行ログファイル名 または /ea]

[/rf または /f 比較結果ファイル名]

- パラメタ説明

/x 比較条件ファイル名 : 比較条件ファイル名を指定
(実行時に進捗状況インジケータを表示します。)
進行状況インジケータの[中断]ボタンによる、
終了中断が可能です。

/b 比較条件ファイル名 : 比較条件ファイル名を指定
(ウィンドウを一切表示しません)

/en 実行ログファイル名 : 実行ログファイル名を指定

/ea : 実行ログは、error.logファイルに出力されます。

/rf 比較結果ファイル名 : 比較結果ファイル名を指定
ファイルが存在する場合は、エラーとするモード

/f 比較結果ファイル名 : 比較結果ファイル名を指定
強制上書きモード

1. 比較結果ビュー
2. 比較オプションの指定
 - オプション
3. 拡張子毎に比較条件の登録が可能
 - 拡張子毎の比較条件設定
4. 印刷機能
5. 比較条件、比較結果の保存/再利用が可能
 - 比較条件、比較結果の保存
6. コマンドラインでの実行が可能
 - バッチ実行機能

1. フォルダ比較（比較結果ビュー）

- エクスプローラ風ビューで結果を表示

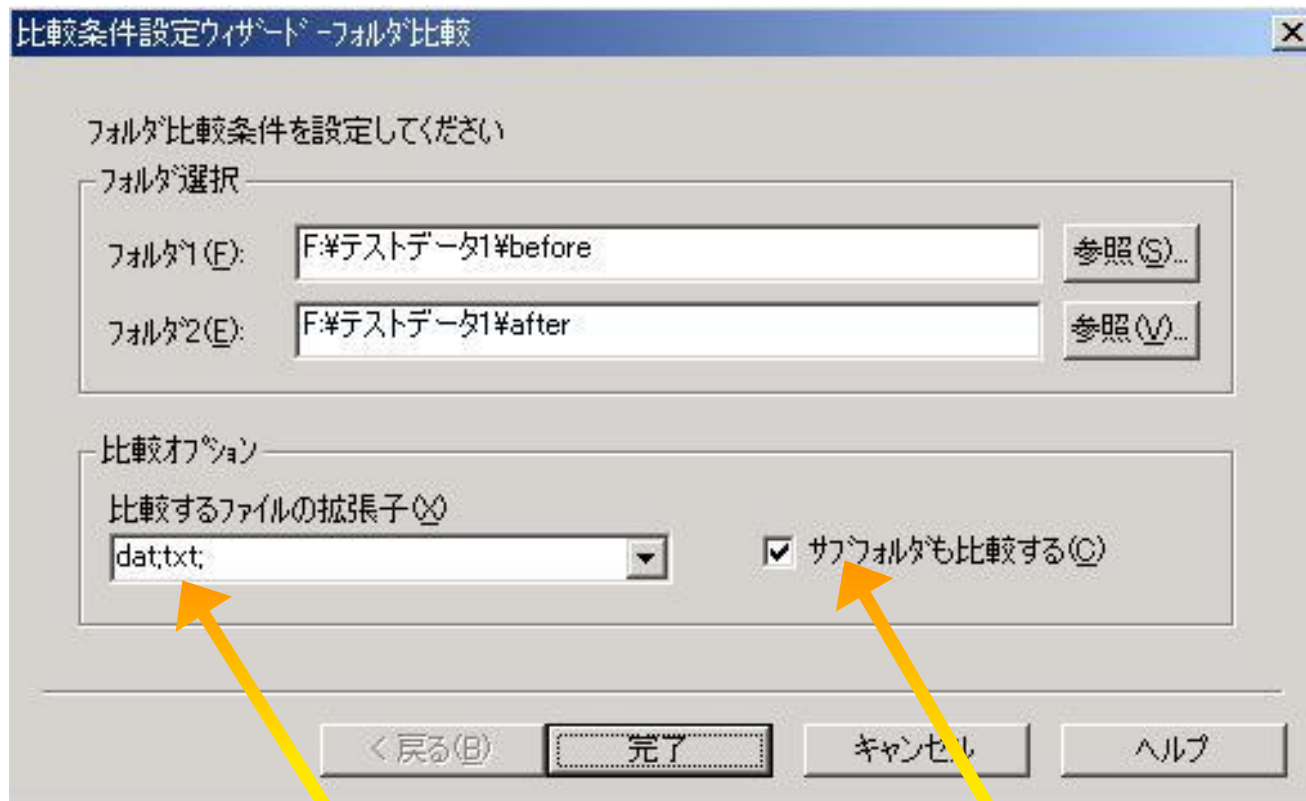
名前	比較結果	更新日時1	更新日時2	サイズ1	サイズ2
test1	一致	2003/08/08 13:49:08	2003/08/08 13:48:57		
test2	不一致	2003/08/08 13:49:20	2003/08/08 13:49:33		
DATA1.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA2.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA3.dat	不一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 19:29:04	468	468
DATA4.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA5.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA6.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA7.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA8.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA9.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459

不一致フォルダをダブルクリックすると、
下位フォルダの比較結果を表示します。

不一致ファイルをダブルクリックすると、
ファイルの比較結果を表示します。

2. フォルダ比較 (オプション)

- オプションで指定したフォルダ配下の条件を設定

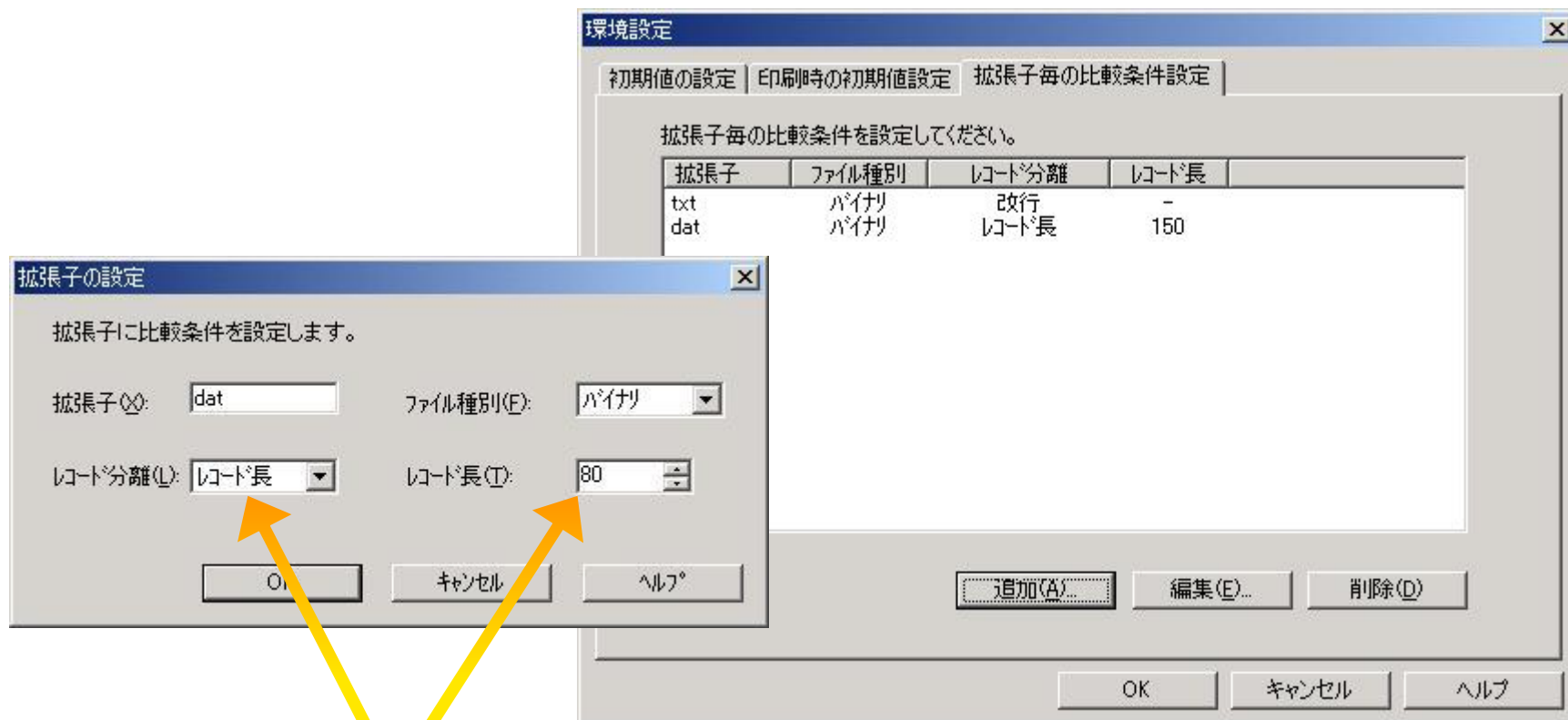


指定した拡張子のみを
比較することができます。

サブフォルダ配下を
比較することができます。

3. フォルダ比較（拡張子毎の比較条件設定）

- 比較する拡張子の条件を事前設定

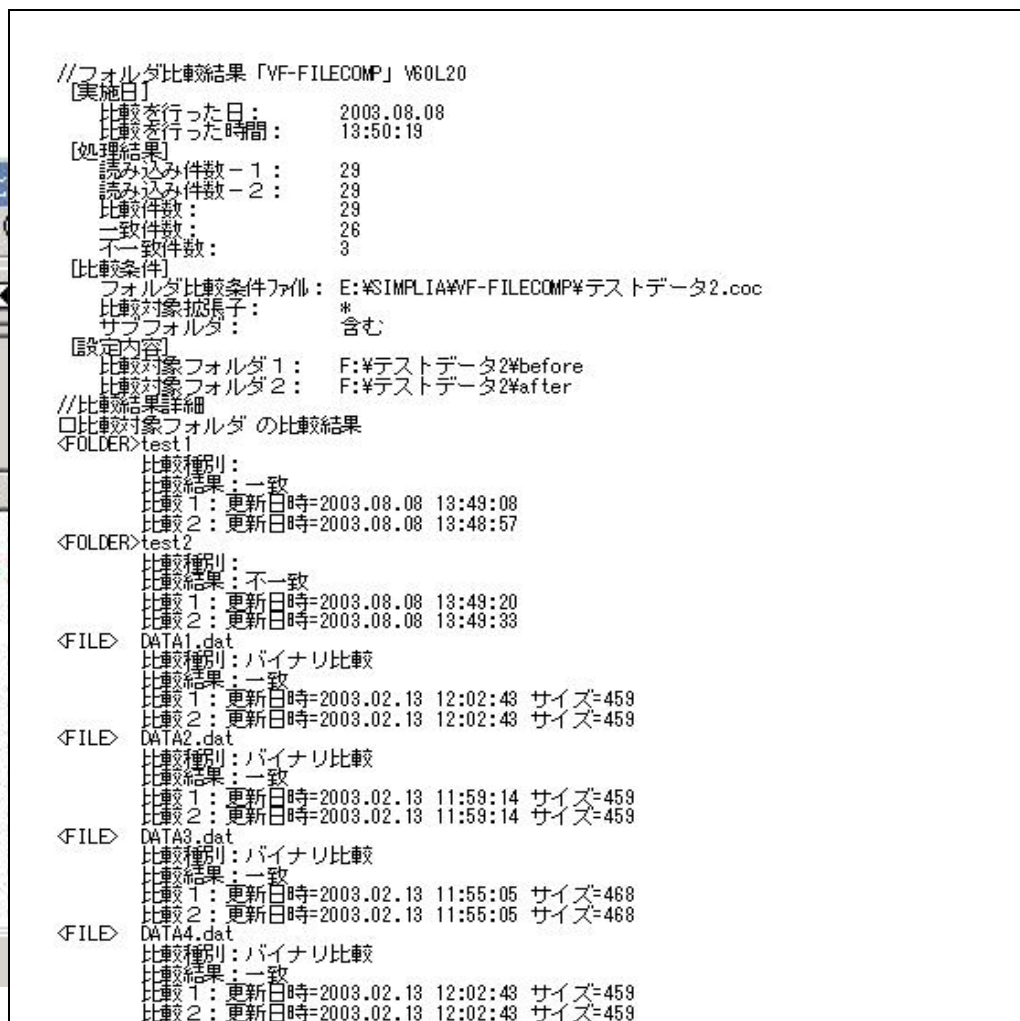
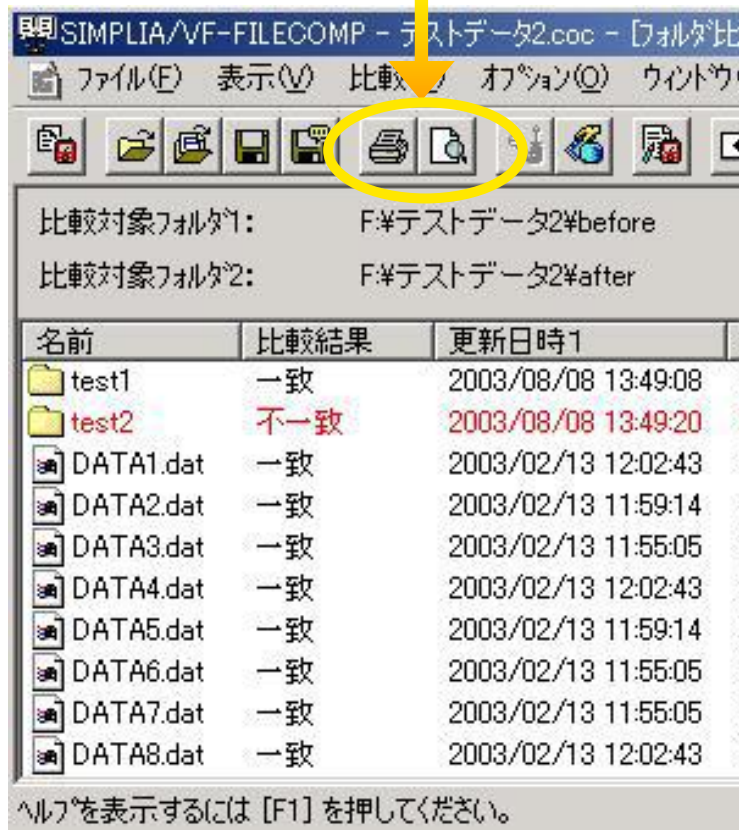


バイナリ比較で改行、レコード長を指定することができます。

4. フォルダ比較 (印刷機能)

- 比較結果をプリンタへ出力可能

印刷, プレビューボタン



5. フォルダ比較（比較条件,比較結果の保存）

比較条件設定ウィザード - フォルダ比較

フォルダ比較条件を設定してください

フォルダ選択

フォルダ1(F): F:\test\data\before 参照(S)...

フォルダ2(E): F:\test\data\after 参照(W)...

比較オプション

比較対象フォルダ1: F:\test\data\before

比較対象フォルダ2: F:\test\data\after

名前	比較結果	更新日時1	更新日時2	サイズ1	サイズ2
test1	一致	2003/08/08 13:49:08	2003/08/08 13:48:57		
test2	不一致	2003/08/08 13:49:20	2003/08/08 13:49:33		
DATA1.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA2.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA3.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA4.dat	一致	2003/02/13 12:02:43	2003/02/13 12:02:43	459	459
DATA5.dat	一致	2003/02/13 11:59:14	2003/02/13 11:59:14	459	459
DATA6.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468
DATA7.dat	一致	2003/02/13 11:55:05	2003/02/13 11:55:05	468	468

比較条件ファイル .COC

比較結果ファイル .COR

保存した比較条件、比較結果ファイルは再利用が可能です。

6. フォルダ比較 (バッチ実行機能)

- ウィンドウを表示せず、バックグラウンドでの処理が可能

- コマンドライン形式 ([] は省略可)

vffil32.exe /folder_compare /x または /b 比較条件ファイル名 (*.coc)
[/en 実行ログファイル名 または /ea]
[/rff または /ff 比較結果ファイル名]

- パラメタ説明

/x 比較条件ファイル名 : 比較条件ファイル名を指定
(実行時に進捗状況インジケータを表示します。)
進行状況インジケータの[中断]ボタンによる、
終了中断が可能です。

/b 比較条件ファイル名 : 比較条件ファイル名を指定
(ウィンドウを一切表示しません)

/en 実行ログファイル名 : 実行ログファイル名を指定

/ea : 実行ログは、error.logファイルに出力されます。

/rff 比較結果ファイル名 : 比較結果ファイル名を指定
ファイルが存在する場合は、エラーとするモード

/ff 比較結果ファイル名 : 比較結果ファイル名を指定
強制上書きモード

- 作業時間の大幅短縮と検証結果の信頼性を提供
 - 更新系プログラムの実行結果検証
更新系プログラムの実行前と実行後データを突きあわせ、実行結果が正しい値になっているか確認
 - 仕様変更に伴うデータ内容の結果検証
プログラムの仕様変更に伴い、変更した箇所が正しい値になっているか確認
 - システム移行に伴うデータ内容の結果検証
プログラムを旧システムより移行した場合に、旧システムのデータと新システムのデータを突き合わせて、データ内容に変更がないか、または、正しく移行できているか確認

製品・動作環境一覧（1）

製品一覧

Windows版	バージョンレベル	価格（千円）	プログラムサポート	
			月額（千円）	年額（千円）
SIMPLIA VF-FILECOMP V60	V60L44	66	2.2	24.2
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 追加 1コピーライセンス	V60	52.8	0.72	7.92
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 追加 5コピーライセンス		257.4	3.5	38.5
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 追加 20コピーライセンス		990	13.5	148.5
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 追加 100コピーライセンス		4620	63	693

移行用製品一覧

Windows版	バージョンレベル	価格（千円）	プログラムサポート	
			月額（千円）	年額（千円）
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 移行用	V60L44	33	2.2	24.2
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 移行用 1コピーライセンス	V60	26.4	0.72	7.92
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 移行用 5コピーライセンス		128.7	3.5	38.5
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 移行用 20コピーライセンス		495	13.5	148.5
SIMPLIA VF-FILECOMP V60 移行用 100コピーライセンス		2310	63	693

※ 移行用製品とは、VF-FILECOMP V50 をご利用中のお客様が V60 へアップグレードするための製品です。

動作環境一覧

ハードウェアカテゴリ	条件
動作マシン	Windows 7, Windows 8.1, Windows 10, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2, Windows Server 2016, Windows Server 2019 の動作するマシン
動作可能メモリ容量	64MB以上
格納先ハードディスク容量	20MB 以上

製品・動作環境一覧（2）

必須 / 関連ソフトウェア

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
Windows 7 Windows 8.1 Windows 10 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019		○		左記のいずれかのOSが必要です。※
SIMPLIA TF-MDPORT	V71L10～ V81L10		○	比較処理を行う前に、ファイルのコード変換あるいはフォーマット変換が必要な場合に使用します。
PowerSORT	V2.0L20以降		○	比較処理を行う前に、ファイルをソートする場合に使用します。

※V60L44より、サポートOSを拡充しました。

～ お客様のご要望にお答えします ～



Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい

トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「**SIMPLIA**」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

Thank you

